

第10回 運動と健康：分野横断型勉強会

自治体等の身体活動促進の取り組みによる効果をどのように分析・評価するか？

自治体や関連機関が実施する身体活動促進の取り組みでは、エビデンスに基づく計画・実施・改善のために、公衆衛生や疫学の専門家の関与が求められつつあります。特に、自治体の取り組みでは、住民全員に対してランダムに介入を提供することが難しいため、横断調査や準実験的デザインを用いて効果検証することが多くなります。本勉強会では、自治体等における身体活動促進の取り組みの計画・実施・評価に関わる研究者や専門家を主な対象として、横断的調査手法や準実験的手法を用いた効果評価の方法や解析の流れについて学びます。



【主催】 日本運動疫学会
【企画】 日本運動疫学会学術委員会（本田、清野、水島、香村）
【お問い合わせ】 名城大学農学部／大学院総合学術研究科 准教授 香村恵介 Email: kkeisuke@meijo-u.ac.jp

2025年

9月16日(火)

15:00～17:00

受付：14:30～

※日本体力医学会大会（9/17～19）の前日です

立命館大学
びわこ・くさつキャンパス

およびオンライン **ハイブリッド開催**

※教室は、確定後に申込者にお知らせします

講師



辻 大士 氏

筑波大学 体育系
助教

テーマ

「繰り返し横断調査による
地域介入の手がかり発見
と効果評価」

講師



鎌田 真光 氏

東京大学 大学院
医学系研究科
准教授

テーマ

「準実験デザインによる
地域介入の評価」

参加費

1,000円（振込先は以下のQRコードから）

申込方法・期限

右のQRコードから、
2025年
9月8日（月）までに
申込してください。

